

母情

松下幹生

山あいの 川沿い集落
一人で暮らす 母が居る
俺も妹(いもと)も なかなか
帰る事さえ ままならず
それでも母は 子供を思い
野菜や米を 送ってくれる
無理はするなよ 母ちゃん
身体劳れ 母ちゃん
遠くから 母を案じる 息子の心

幼き日 道端の柿
ちぎって食べた それを知り
したたか打たれ 世の中の
やって良い事 悪い事
必死になって 教えてくれた
それが今でも 身体にしみて
俺の誇りだ 母ちゃん
いつも元気に 母ちゃん
遠くから 母を案じる 息子の心

今度の正月 必ず帰省(かえ)る
待っていてくれ 風邪などひくな
無理はするなよ 母ちゃん
身体劳れ 母ちゃん
遠くから 母を案じる 息子の心